

緑景観アンケート 回答

岐阜県			三重県		
分区	クラブ名		分区	クラブ名	
岐阜 A	岐阜		桑名	桑名	
	岐阜北			桑名中央	
	岐阜長良川			桑名西	
	岐阜中			桑名北	
	岐阜西			四日市	
岐阜 B	岐阜エトス		四日市	四日市東	
	岐阜東	○		四日市北	
	岐阜城			四日市南	
	岐阜加納	○		四日市西	
	岐阜中山道			亀山	
	岐阜南		鈴鹿		
	岐阜東南		鈴鹿西	○	
岐阜西濃	不破	○	鈴鹿・亀山	鈴鹿ベイ	
	不破の関	○		鈴鹿シティ	
	岐阜サンリバー			久居	
	岐阜淡墨	○	中勢・伊賀	名張	○
	羽島	○		名張中央	
	本巣	○		津	
	大垣			津北	
	大垣センチュリー	○		津南	
	大垣中			上野	
大垣西		上野東			
岐阜東濃	恵那	○	松阪・東紀州	熊野	○
	瑞浪			松阪	○
	中津川			松阪東	
	中津川センター			松阪山桜	○
	多治見			尾鷲	
	多治見西		伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	
	多治見リバーサイド			伊勢中央	○
	土岐	○		伊勢南	
	土岐中央	○		伊勢度会	
東海北陸道	郡上八幡	○	志摩	○	
	郡上長良川		鳥羽		
	各務原				
	各務原中央				
	各務原かかみの				
	美濃	○			
	関	○			
関中央					
濃飛	下呂				
	可茂				
	可児	○			
	美濃加茂				
	加茂東				
	高山	○			
	高山中央	○			
高山西					

岐阜 A

岐阜 B

緑景観

クラブ名 岐阜東ロータリークラブ

場所の名前 松尾池

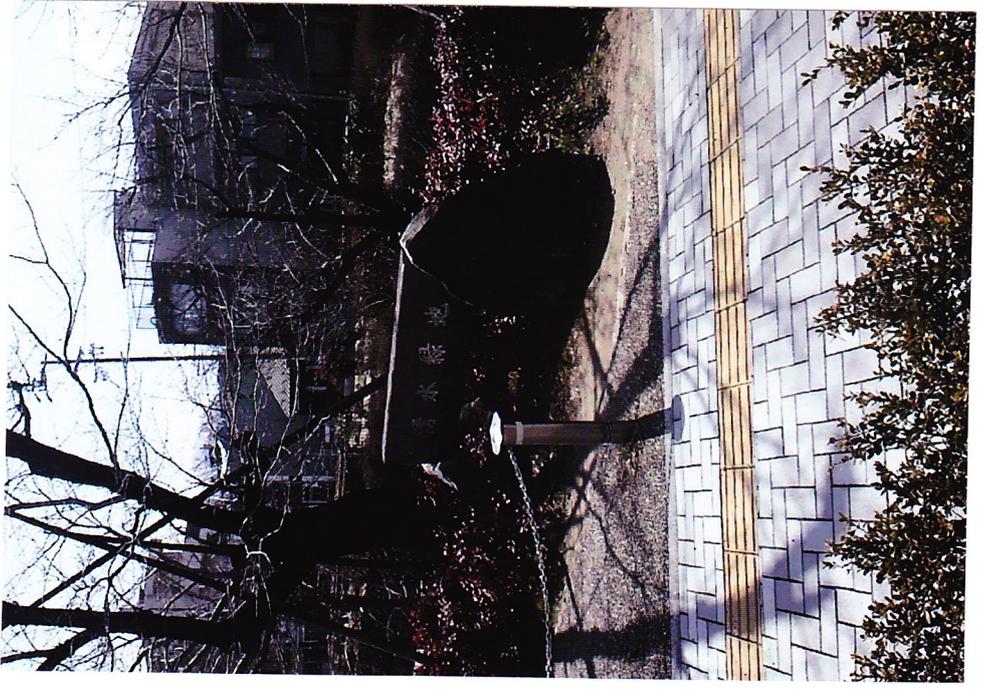
住所 岐阜市長良雄総 893-3

云われ 1885年（明治18年128年前）に内務省直轄事業で造られた農業用貯水池だが、現在は岐阜市の観光資源として周囲一帯が整備されている。池の名前は1932年（昭和7年）に濃尾地震で機能を無くしていた池を当時の岐阜市長、松尾国松氏が復旧したのを称え名前を冠したもの。それまでは無名の池だった。水面には鴨、湖畔には白川郷から移築した合掌造りの郷土料理屋（岩舟荘）がある。現在は屋根の葺き替え工事の為か、営業はしていません。また池の横には東海自然歩道（長良川展望の道）が通り、春には桜あり秋には紅葉が楽しめる。2003年にはぎふ三十六景にも選ばれています。

現在は秋から春にかけてオシドリやカワセミ、ヤマガラシジュウガラなど小鳥がたくさん生息し、ひまわりの種などを手のひらに置き差し出すと手のひらに載って食べるほど人になついています。この光景は金華山登山道でもよく見かけ私もお飯粒をあげたことがあります。



緑景観	
クラブ名	岐阜加納ロータリークラブ
場所の名前	清水緑地公園 丁 丁 岐阜駅前周辺
住所	
云われ および写真	
	<p> ^{JR} 岐阜加納駅南口周辺が新たに整備された景観 高層ビル群も建ち並び景観が良くなりました。 </p>



③



②



①

岐阜加納ロータリークラブ

景観

岐阜西濃

緑景観

クラブ名	不破ロータリー
場所の名前	南宮山 山麓の林と 南宮大社 社叢林
住所	不破郡垂井町宮代
云われ および写真	<p>和歌にも詠われた「美濃の中山」＝南宮山と、その山麓に鎮座する「南宮大社」周辺の森林は、多くの動植物を育み、神社や登山に訪れた人々に憩いの環境を与えている。また山からの湧水は、麓の水田を潤している。</p> <p>南宮大社の社叢林には、多くの野鳥が生息し、夜間にはムササビの姿も見る。社と共に守るべき森林である。</p>

緑景観	
クラブ名	不破の関ロータリークラブ
場所の名前	相川河畔林
住所	不破郡関ヶ原町～垂井町
云われ および写真	<p>最終的に揖斐川に注ぐ「相川」は春になると河川敷に鯉のぼりがあり、多くの観光客で賑わうが、相川水辺公園より上流の、垂井町から関ヶ原町にかけての河川沿いには、ケヤキ、エノキ、竹林が河川を覆い、河畔林として形成されている。そこには多くの昆虫や野鳥が住み、冬季にはハヤブサなどの猛禽の姿も見る。河畔林は水生昆虫の生息にも良好な環境を与え、魚類等の生息につながっている。</p> <p>通常河川の場合、桜並木が良い景観と推奨されるが、河川を覆う自然林の方が多様な生物を育み、その価値を見直すべきである。</p>

緑 景 観

クラブ名	岐阜淡墨ロータリークラブ
場所の名前	根尾谷淡墨桜
住所	岐阜県本巣市根尾板所字上段 995 淡墨公園内
云われ および写真	<p>淡墨桜（うすずみざくら）とは、岐阜県本巣市（旧・本巣郡根尾村）の淡墨公園にある樹齢 1500 年以上のエドヒガンザクラの古木である。</p> <p>淡墨桜は蕾のときは薄いピンク、満開に至っては白色、散りぎわには特異の淡い墨色になり、淡墨桜の名はこの散りぎわの花びらの色にちなむ。樹高 16.3m、幹囲目通り 9.91m、枝張りは東西 26.90m、南北 20.20m。樹齢は 1500 余年と推定され、継体天皇お手植えという伝承がある。</p> <p>近年では幹の老化が著しく、幹内部にできた空洞も広がりつつあるが、樹木医や地元の人々の手厚い看護によって守られている。作家の宇野千代がその保護を訴えて、活動したこともよく知られる。苗木を分けて、岐阜県や愛知県内あちこちに子孫が植えられている。</p> <p>山梨県の「山高神代桜」と福島県「三春滝桜」と並んで日本三大桜の 1 つであり、1922 年（大正 11 年）10 月 12 日には国の天然記念物に指定された。毎年の開花の季節（4 月初旬頃）には多くの観光客が訪れる。</p>



緑景観

クラブ名	羽島ロータリークラブ
場所の名前	市民の森羽島公園
住所	岐阜県羽島市竹鼻町丸の内 6-1

云われ
および写真

この公園には、椿・桜・藤・サザンカをはじめとする四季折々の花木を含め約4万本が植えられ、また、万葉庭園・俳句庭園・利休庭園・椿庭園などに区画され、青いじゅうたんを敷き詰めたような広場には、太陽広場・宇宙広場・銀河広場などの古今の名称をうまくあてはめ、充実したものとなっています。



万葉庭園には万葉集の歌の歌標、利休庭園には利休好みの茶花の花壇、椿庭園には接ぎ木 20～35 年の銘椿 120 本程が植えられ、椿に関する歌や句標が、俳句庭園には芭蕉・一茶・蕪村三聖人の句標が並ぶなどその内容も豊富にあることから市内外を問わず各方面からの見学者も多く見られます。

ロータリー創立75周年の記念事業として1976年10月9日に設置された「四つのテスト」碑が公園内にあります。



緑景観

クラブ名	羽島ロータリークラブ
場所の名前	大賀ハス園 (かんぼの宿岐阜羽島東隣)
住所	岐阜県羽島市桑原町前野 (かんぼの宿岐阜羽島)

云われ
および写真



「大賀ハス園」のハスは、79 (昭和54)年にレンコンの産地の羽島市が、市制25周年と新幹線岐阜羽島駅15周年の記念事業として、千葉市から譲り受けた”子孫”たちです。このハス園の広さは、約五千百平方メートル。園の周囲や中央付近には観賞用の散策路が設けられ、水面を覆う大きな葉の合間からのぞかる花や蕾を楽しむことができます。



毎年7月頃には『大賀ハスまつり』が行なわれます。



大賀ハスは、1951 (昭和26)年に植物学者の故大賀一郎博士が、千葉市の検見川炭地の縄文遺跡発掘現場から発見された世界最古のハスの種子3粒のうち1粒の発芽に成功し、約2千年を経て太古の花をよみがえらせたハスです。

緑景観

クラブ名 本巣ロータリークラブ

場所の名前 根尾上大須の紅葉

住所 本巣市根尾上大須

云われ
および写真



根尾上大須付近は、野生鳥獣の保護区でもあり、サル、カモシカなどの出没が見られます。ダム湖周辺は、約5kmの周回路が整備されており、車に乗りながら雄大な自然景観を楽しむことができます。

特に、紅葉は一見の価値あるすばらしい景観です。

緑景観

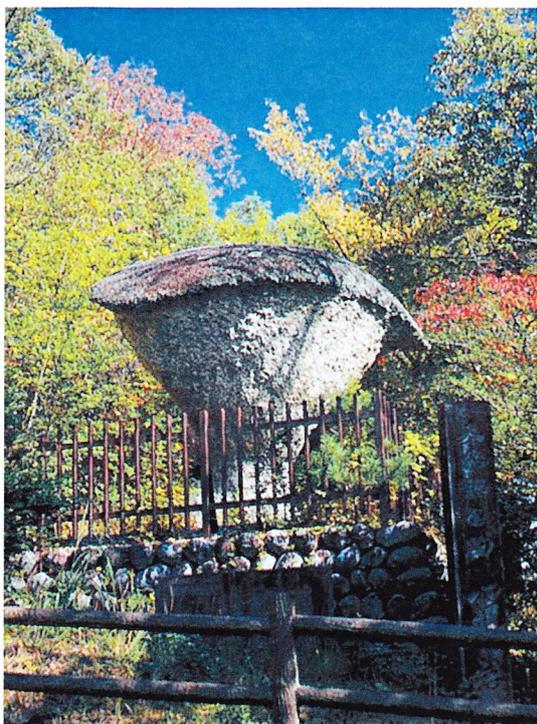
クラブ名	大垣センチュリーロータリークラブ
場所の名前	大垣市浅中運動公園内 センチュリーの森
住所	大垣市浅中2丁目11番地1
云われ および写真	<p>センチュリーの森 大垣センチュリーロータリークラブ 第4期（1992～1993）から、第9期（1997～1998）まで6年間にわたり、環境保全委員会では「地球環境の保全と浄化」をテーマに、大垣市浅中運動公園内に「センチュリーの森」と称し植樹活動を続け完成した。こぶし数十本、さつき二百数十本の小さな森は、今、歳月を経て市民の憩いの場となっている。</p> <p>また、例会にてセンチュリーの森のクリーン活動を行うとともに第19期には、センチュリーRC創立20周年記念プレ・イベントとして、浅中運動公園野球場に時計台の寄付を行った。</p>



岐阜東濃

緑景観

クラブ名	恵那
場所の名前	傘岩 (かさいわ)
住所	恵那市大井町奥戸
云われ および写真	<p>傘岩は、恵那峡公園内の林間の小道沿いにある。岩は黒雲母花崗岩（くろうんもかこうがん）からなり、高さ約4.5メートル、幅は最も広いところで約3.3メートル、狭いところでは数十センチと傘を開いたような形をしていることから傘岩といわれている。しかし、「傘」というよりはむしろ「きのこ」に似た形をした奇岩。長年の雨水の浸食や風化が特異な形で進行した例であり、柔らかい部分がくびれ、現在の姿になったといわれている。岩の風化現象を示す貴重な標本。1934（昭和9）年に国の天然記念物に指定された。恵那峡の両岸には巨岩、奇岩が連なり、独特の景観をつくっているが、この傘岩もここを訪れる観光客の目を楽しませている。周りにはモミジが植えられており、秋には紅葉も美しい。恵那峡のシンボルともいえる傘岩は、遠くからでもよく見え、古くから旅人の目印となっていた。</p>



緑景観

クラブ名	土岐ロータリークラブ
場所の名前	三 国 山
住所	土岐市鶴里町柿野 3512 - 4
云われ および写真	標高 700m の山頂展望台からは、御岳・白山などの山々や名古屋市内も一望でき、緑景観もすばらしく夜景の美しさも見どころです。

緑景観

クラブ名	土岐ロータリークラブ
場所の名前	曾木公園の紅葉
住所	土岐市曾木町
云われ および写真	池の周りの真っ赤なカエデが鏡のような池に映る「逆さもみじ」が幻想的。 土岐を代表する紅葉スポットです。

木曾公園の紅葉



三国山



緑景観

クラブ名

土岐中央ロータリークラブ

場所の名前

織部の里公園

住所

土岐市泉町久尻 1246 番地の 1

云われ
および写真



織部の里公園は、国指定史跡「元屋敷陶器窯跡」を中心に美濃桃山陶への理解を深めることができるよう整備された歴史公園です。5月には、市の花「ヒトツバタゴ」の白い花と、新緑が織り成すさわやかな緑景観を楽しむことができます。

東海北陸道

緑 景 観

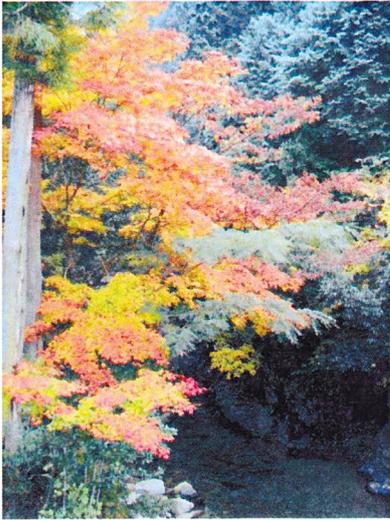
クラブ名	郡 上 八 幡 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ
場所の名前	愛宕公園
住 所	岐阜県郡上市八幡町愛宕

云われ
および写真



郡上八幡 愛宕公園では、約80本のソメイヨシノやエドヒガンザクラが植えられていて「岐阜県の桜名所33選」にも選ばれています。園内には樹齢400年の「黒染めの桜」があり、八幡城を築いた城主 遠藤家の二代目 遠藤慶隆が植樹したものという古木があり、遠くから眺めると花弁のまわりが墨を刷ったように黒く見えることから、この名前がつけられたそうです。「郡上八幡 咲守の会」の人たちはこの桜の種を拾い発芽させ、苗木にまで育て植樹をしています。桜をとおしてこれから先の未来への400年に向けての「まちづくり」への想いや夢を込めた活動をしています。

緑景観

クラブ名	関ロータリークラブ
場所の名前	高賀の森公園 高賀溪谷
住所	岐阜県関市洞戸高賀 1219-1
<p>云われ および写真</p>	<p>高賀山のふもと、標高約450mの高地にある公園が「高賀の森公園」です。高賀山の登山口に隣接し、高賀の郷を望む景色は絶景です。春には桜がさく他、四季折々の花々で彩られ、ピクニックに最適です。</p>  <p>高賀癒しの郷を貫き、今も昔も人々を癒し続ける美しい溪谷は、高賀癒しの郷の象徴です。高賀溪谷周辺は「県立奥長良川自然公園」にも指定されています。</p>  

緑景観

クラブ名 美濃ロータリークラブ

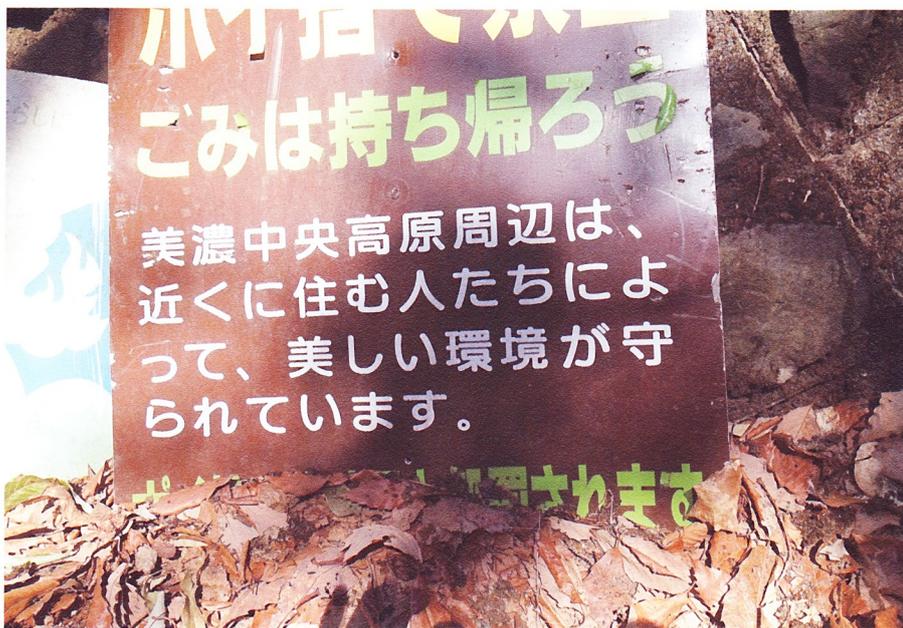
場所の名前 (カミケイコク) 片矢口溪谷、ふくべの森

住所 岐阜県美濃市片矢口板山

云われ
および写真 美濃市近辺では最も高い「^{「フクバ」}瓢箪岳」への登山口付近一帯。
(1,163m) (中腹)
「新緑・紅葉が見事。緑の中腹であつても此からの眺望もあざしく、名水」と言われる各川筋の緑の景観もあざらしい。

但し林野庁岐阜県が「多目的保安林総合整備事業」の一環として林道、駐車場等を整備しており、岐阜県の「名水50選」にも選ばれており、「一方この周辺は近々住民の人たちによって、美しい環境が守られていき」との看板もあり特に地元の人々の手によって環境が守られている状況です。





濃 飛

緑景観

クラブ名	高山ロータリークラブ
場所の名前	平湯温泉・ニリンソウ群生地
住所	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯

云われ
および写真

緑景観に推薦する地区は、特に云われというものはありませんが、平湯温泉地区の住民の地道な努力によって、長年守られてきたニリンソウの大群生地とさせていただきます。ニリンソウは *Anemone flaccida* の学名を持ち、漢字では「二輪草」と表記するキンポウゲ科イチリンソウ属の多年草です。

春の雪解けとともに、開花する春の山を代表する山野草のひとつです。一本の茎頂から、二つの花茎が伸びて白い花弁状の萼片を二つつけるため、ニリンソウの名前が付けられています。

そのニリンソウの群生地が、日本を代表する温泉地である奥飛騨温泉郷のひとつ、平湯温泉地区にあります。飛騨と信州を結び、北アルプスを貫く安房峠道路(通称:安房トンネル)のすぐ近くにあり、平湯温泉街の一角といってもよい場所に位置するにも関わらず、群生地として残されているのは、たいへん貴重だと思われれます。

そのニリンソウ群生地のある森もたいへん幻想的であり、奥飛騨温泉郷の自然や文化を紹介、啓発する施設、飛騨・北アルプス自然文化センターでは、その群生地の森を「妖精の森」と呼んで自然教室を開催しているほどです。

そして植物の群生地が話題になると、心無い人たちによって盗掘され、絶滅してしまうことが多々あります。ところがこの群生地は、平湯温泉地区の人たちによって守られてきているために、年々ニリンソウも増えている非常に貴重な場所です。このような山野草の群生地が、人の生活圏のすぐ近くに残されていることは珍しいことであり、今後しっかりとした保全をしていくことで、さらに自然資源としての活用も考えられます。

その第一弾として、本年・平成25年には板橋区民に対して、鑑賞ツアーを開催することが決定しています。それは大切に守られてきた群生地であり、見応えがあるということ、そして東京都板橋区の花がニリンソウというつながりもあり、自然資源として活用されることになりました。



平湯温泉地区にあるニリンソウ群生地



唄の題材にもなっているニリンソウ

ニリンソウ群生



緑景観

クラブ名 高山中央ロータリークラブ

場所の名前 乗鞍山麓 五色ヶ原

住所 高山市丹生川町日面 1147

云われ
および写真

乗鞍山麓五色ヶ原は、中部山岳国立公園の南端にある約 3,000 ヘクタールの広大な森林地帯です。清流と滝、湿原・湖沼と草花、原生林と野鳥・動物たちなど、その“宝庫”では、さまざまな景色や出会いを楽しむことができます。

乗鞍岳野火山活動から生まれた唯一の無二の神秘的な大自然の森

乗鞍岳野火山活動から生まれた唯一無二の神秘的な大自然の森



乗鞍山麓五色ヶ原は、中部山岳国立公園の南端にある約3,000ヘクタールの広大な森。

貴重な自然を体感するために整備された必要最小限の登山道以外は立ち入らないという厳格なルールがあります。

入山できるのは、5月中旬から10月末まで、事前予約とツアー料金が必要です。

散策コースは2つ。整備された木道を歩きながら、滝や沢、湿地や池など多彩な自然にふれることができます。森を知り尽くしたネイチャーガイドが案内してくれるので、初心者や年配の方でも安心して楽しむことができます。



桑 員

四日市

鈴鹿・亀山

緑 景 観

クラブ名	鈴鹿西ロータリークラブ	
場所の名前	鈴鹿山麓の裾野に広がる茶畑	
住所	鈴鹿市椿一宮町、山本町、大久保町他	
云われ および写真	<p>鈴鹿のお茶のルーツ</p> <p>三重県の北勢地方の茶の歴史は古く、今から一千年もの昔、平安時代にさかのぼります。鈴鹿市の隣の、四日市市水沢地区冠山の麓の、飯盛山浄林寺の僧、玄庵が空海直伝の製茶法を伝承し、茶樹を植栽したことが始まりだとされています。これが隣接する鈴鹿市内にも伝わり、鈴鹿のお茶のルーツになったと考えられています。</p> <p>江戸時代には、参勤交代のため東海道を往来する諸大名が通過の際に茶を買い上げたことで、優れたお茶の産地となりました。ただし、今日のように産業としての茶業の発達は、安政 6 年（1859）横浜港開港によって、茶が輸出作物となってからのことです。</p> <p>明治 17 年には、アメリカやカナダに向けて四日市港から鈴鹿のお茶も輸出されるようになり、また、温暖な気候と西部台地の黒ぼく土壌の耕地条件は茶栽培に適し、その有利性をいかして茶園の面積も増加し、生産拡大が進められてきました。</p> <p>※ 画像はネットで公開されているものをコピーしました。</p>	

中勢・伊賀

緑景観

クラブ名	名張ロータリークラブ
場所の名前	香落溪 (こおちたに)
住所	名張市香落溪
云われ および写真	<p>名張川の支流、栗蓮寺川に沿う香落溪は、関西の 耶馬溪と呼ばれる溪谷で、まるで斧で斬り割られた かのうは柱状節理の岩肌が8kmに渡り、連続して います。中でも天狗柱岩・屏風岩などの眺めは素 晴らしく、その雄大な光景は自然の造形美を堪能し せられます。春は山吹、ツツジが色鮮やかに 咲き誇り、秋には全山が燃え立つような紅葉 で香落溪が覆われます。目の前広がる風景を 楽しむためのハイキングやドライブに最適な景勝 地です。</p> 

松阪
東紀州

緑景観

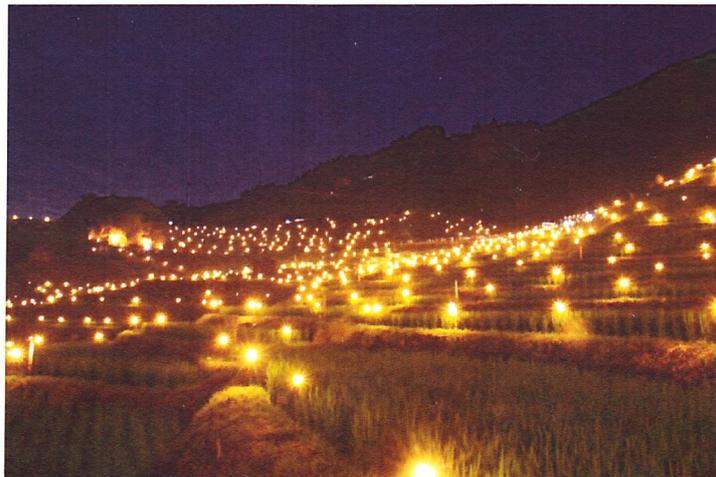
クラブ名	熊野ロータリークラブ
場所の名前	丸山千枚田
住所	熊野市紀和町丸山

云われ
および写真

日本の棚田百選に選ばれた「丸山千枚田」は、1,340枚の規模を誇る日本有数の棚田であり、その棚田景観は日本一とも称されています。約400年前には2,240枚の田畑があったという記録が残されていますが、平成初期には後継者不足により530枚にまで減少していました。平成6年に「丸山千枚田条例」の制定、そして地元住民らの協力により復田作業が行われ、現在は1,340枚の規模が維持保存されています。



虫送り



緑景観

クラブ名	熊野ロータリークラブ
場所の名前	引作の大楠
住所	南牟婁郡御浜町引作
云われ および写真	<p>三重県最大の巨木と言われる「引作の大楠」は樹齢1500年、樹高31.4m、目通り幹周14.4m、枝張りは東西35m、南北42mに広げて悠然と立っている。樹は根元から4.4mのところ で5本の幹に分かれて広がっていて、その分岐した一本の幹だけをとっても最大のもは幹周5.7mもある。</p> <p>明治44年に、この付近に林立する7本のスギと共に切り倒される運命にあったが、これを知った博物学者で自然保護運動にも熱心だった南方熊楠が、民俗学者 柳田国男と連携をとって阻止に動き、2人の尽力によりこの大楠だけが伐採を免れた と伝えられている。</p> <p>「三重県指定天然記念物」、「新日本名木百選」</p> 

緑景観

クラブ名 熊野ロータリークラブ

場所の名前 楯ヶ崎

住所 熊野市甫母町

云われ
および写真

楯ヶ崎は、高さ **70m**・周囲 **600m** の大岩壁で、まっすぐな無数の柱が連なったように見える「柱状節理」と呼ばれる地形が特徴。周辺には奇岩・巨岩や貴重な植物体系が多く見られることから、吉野熊野国立公園・特別保護区に指定されています。

日本書紀などに記された神武天皇東征の際には、この付近（熊野の荒坂津）に上陸したと考えられています。

楯ヶ崎の裏手には高さ **170m** を誇る「海金剛」があり、ここは船からしか見ることのできない大迫力の見事な絶景。



緑景観

クラブ名	熊野ロータリークラブ
場所の名前	大又のカツラ
住所	熊野市飛鳥町大又
云われ および写真	<p>「森の巨人たち百選」樹齢300年以上、樹高32m、目通り幹周10.6mと記される大カツラ。樹は岩石と砂礫の沢地に立っており、自然のままにあるといった状態。</p> 

緑景観

クラブ名	熊野ロータリークラブ
場所の名前	大馬神社の杉
住所	熊野市井戸町大馬

云われ
および写真

熊野国総鎮守を名乗る大馬神社は 桓武天皇の命を受けた坂上田村麻呂が鬼の岩屋に棲む熊野の海賊多娥丸（たがまる）を征伐し、首を 地中に埋め、その上に社殿を建てたのが始まりと伝えられる古社。参道入り口の鳥居の傍に一回り大きなスギが立っている。樹高35m、目通り幹周7.7mと記される大杉。熊野市はこの広大な神社の杜全体を天然記念物に指定している。「熊野市天然記念物」



緑景観

クラブ名 松阪ロータリークラブ
場所の名前 三重県、大杉谷
住所 三重県多気郡大台町、大杉谷
云われ及び
写真

松阪 R.C は毎年植樹事業として、三重県漁連の人達と共に三重県の一級河川、宮川や櫛田川の上流に広葉樹や針葉樹の植林を行っている。「海は森の恋人」となる、おいしい水を育み、栄養豊富な水を河川を通じて海へ運び、豊かな海の漁場を形成している。又、都市緑化として松阪市の中部台運動公園や宝塚古墳公園、鈴の森公園等に植樹を行っている。

その一つとして、緑景観、大杉谷を推薦致します。



松阪山桜RC

三重県松阪市の山間部である、飯南町深野には素晴らし棚田が有る。

国道 166 号線、飯南町深野の交差点から北側に曲がり、細い坂道を縫うように登っていくと、城壁とまがう様な立派な石垣に支えられた棚田が現れる。

この棚田は、室町時代末期ころから築かれ、北畠氏との因果も伝えられているが、棚田の石積みが堅固で、城壁のような趣があり、これはこの地帯が地殻的に中央構造線上にあり、崩れやすいためであるとも言われている。

棚田の枚数は 550 枚ほどで、山間に降った雨が、棚から棚へ流れる事で、自然の美しい水に育まれて、美味しい米を作りだしている。

この深野の棚田は、棚田百選にも選ばれている。



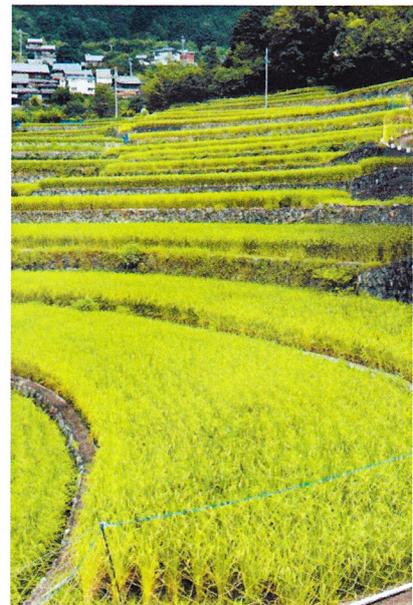
石垣の様な石組によって築かれている



石垣を近くから見上げる



稲を植えて水がはられている



収穫を待つ稲穂

(写真は三重県や松阪市公式ホームページ等から)

伊勢

志摩・鳥羽

緑景観	
クラブ名	伊勢中央ロータリークラブ
名水の名前	
住所	
云われ および写真	特に適切と思われる場所がありませんでした

緑景観

クラブ名	志摩ローリークラブ
場所の名称	英虞湾リアス式海岸
住所	志摩市阿比町鷺方 横山
云われ および写真	<p>① 横山展望台から見た英虞湾 (リアス式海岸) (横山)</p> <p>光り輝く湾には、真村養道用舟繋ぎのいかだの組 組が、組組のいかだを繋ぎ舟に、船の航跡を 残し舟が行き交っている。</p> <p>② 大王登岸山から見た英虞湾。 夕陽の玉の輝きが有名。</p>

上記写真には次のように書かれている。

「標高203mの横山は、英虞湾(あごわん)周辺では一番高い場所です。

どの方角から見ても尾根が横に長く見えることから横山と呼ばれるようになりました。

横山は昔から英虞湾を眺める場所として大切にされてきました。

文人歌人は横山からの英虞湾の美しさを胸に刻みました。

俳人で小説家でもあった高浜虚子(たかはまきよし=1874~1959年)は「横山」と題した小説の中で「・・・英虞湾はもとよりのこと、島の南端の卍巴の如く駕入している水は其等の湾を差し挟んで突出している沢山の堤のような陸地の間に光って見えた。

私は言下に、これは松嶋よりも景色がいいではないか と言った。・・・と横山から見た景色の美しさをたたえています。



